

3類型	鉱工業品	通巻番号	5-29-007
地域資源名	毛布	認定日	平成29年8月10日
地域	大阪府岸和田市	所管省庁	経済産業省

事業名：特許登録済の織組織を活用した「千亀利織」「ちきり織」寝装品やタオル・衣料用生地の開発・製造・販売

会社名：井嶋織物工業
株式会社サンマジ（1120101047167）
連絡先：TEL：072-437-2225
（代表者）FAX：072-436-2229

所在地：大阪府岸和田市下野町5-11-4
大阪府岸和田市下野町5-11-4
HP（代表者）：<http://www.ijimaorimono.jp/>

事業概要（地域産業資源の活用）

地域産業資源である「毛布」の製造技術を発展させて、平成27年7月に毛布の織組織と加工方法で特許を取得。その特許技術を活かし、熱処理工程でも工夫を行って、毛布だけでなく、伸縮ガーゼケットや新発想のタオル、衣料用生地を開発し、寝装問屋や繊維商社、タオル問屋などに販売する。岸和田城（別名千亀利城）、織機の経糸を巻く棒のちきりに因んで、「千亀利織」「ちきり織」で商標を登録、それらのタグを最終製品に添付することを推進することで、当社製品のブランド力のアップが図れる。

新たな需要の開拓の見通し（市場性、販路、商品の特性）

◆市場性

毛布は便利な保温具・快眠の補助具としてニーズがあり、保温性と柔らかな肌触りが求められ、ガーゼケットやタオルは肌触りや吸水性にニーズがある。衣料用生地の当初開発予定のコート用生地は保温性等の機能性や軽さが求められること等、各製品の市場ニーズに基づいて開発を行っており、本事業の新製品に市場性はあると見込まれる。

◆需要の開拓の方針

当社の代表は約50年にわたって毛布製造に携わり、寝装問屋や百貨店、繊維商社等の大手企業との取引を有しており、それらの既存販路を拡充するとともに、展示会出展等を行うことで、新たな需要開拓を行う。

◆商品の特性

本事業の製品は、特許技術を毛布以外にも活かして、いずれの製品にも空気層を多く持たせ、伸縮性も確保しており、保温力や吸水力、嵩高さ、芯のない柔らかさ、適度な伸縮性によるフィット感などを実現していることから、他の競合品、類似品と比べて競争力がある。



【千亀利織毛布】



【千亀利織ガーゼケット】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

本事業では、経糸整経を受け持つ専属工場1社と織部門の専属外注3社の協力を得るほか、羊毛等の紡績工程や糸染め工程、そして必要に応じて起毛加工や吸水加工、縫製加工等を地元の協力工場に依頼する。地域事業者との連携を図ることで、生産量全国1位を誇る泉州毛布業界のみならず、泉州地域の織物業界の発展に寄与する。